

会議記録

作成部局課名 丸子地域自治センター 地域振興課

開催日	平成 22年 8月 18日(水曜日)	開催時刻	13時 30分から 14時 40分
会議名	丸子地域協議会(平成 22年度第 5回)		
出席委員	斉藤会長、北村副会長、池内委員、上原委員、内田委員、倉沢委員、上坂委員、佐藤委員、清水委員、関委員、滝澤委員、中澤委員、成澤委員、松山委員、丸山委員、宮下委員、村松委員、山越委員 【欠席】生田委員、横山委員		
市側出席者	関丸子地域自治センター長、中山センター次長兼地域振興課長、岡田政策企画課長、関尾市民生活課長、松井健康福祉課長、矢島産業観光課長、小相沢建設課長、小林消防課長、松村上下水道課長、下村学校教育課長、竹内社会教育課長、高野丸子学校給食センター長、大平地域政策担当係長、翠川地域政策担当主査		

会議次第

1 開会(中山センター次長)

- ・配布資料の確認、欠席委員の報告

2 あいさつ(斉藤会長)

本日は、第一次上田市総合計画・地域まちづくり方針の見直しということで、大変大きな問題が取り上げられています。これについて本日、本庁の課長さんにお見えいただき、お話を伺う事になっています。よくお聞きいただきながら、今後の地域づくりのための参考にしていただき、また、見直すべきところはしっかり見直してまいりたいと思っています。ご審議をよろしくお願いいたします。

3 第1次上田市総合計画・地域まちづくり方針の見直しについて(岡田政策企画課長)

- ・第一次上田市総合計画の構成について、ダイジェスト版資料により骨子等を説明。
- ・前期基本計画の目標年度(平成 23年度)に合わせ、現在その検証を進めており、地域協議会の委員の皆さんには「地域まちづくり方針」の検証と見直しをお願いしたい。
- ・後期基本計画の策定にあたり、さまざまな方法で市民の皆さんの意見を聴きながら進めていきたいと考えている。その一環としての地域別懇談会を9つの地域で開催予定である。
- ・今後のスケジュールは、9月の協議会に諮問、10月中旬から地域別懇談会を開催、3月の地域協議会で最終答申を決定していただく予定で進めて参りたい。

資料 1: 第一次上田市総合計画「地域まちづくり方針」の見直しについて

別紙資料: 第一次上田市総合計画ダイジェスト版

主な質疑・意見の内容

(委員) 地域別懇談会の参加者にはどういう形で会議内容を告知するのか。資料の中身、内容については、事前に内容を把握しているのとそうでないのでは参加者の気持ちもだいぶ違うと思う。事前に内容を知らせる策はとれないのか。

(岡田政策企画課長) これまでの地域別懇談会では、当日に資料を配布し説明を行ったうえで、意見をいただくという方法をとっていた。当日すぐには意見が出にくいという状況もあり、意見については後日提出していただくような場面も設けた。どの程度の資料になるか、現在のところまだ細部をつめていないが、事前にどのような方法で資料を提供でき

るかについては検討課題とさせていただきたい。

(委員) 私は、会議当日に資料を見て意見を出すというのは非常に難しい事だと思う。地域で配布されている広報やホームページ上で早めに会議の内容などを公開することができるかどうか検討いただきたい。

(岡田政策企画課長) 地域まちづくり方針の見直し等を行っていただく際には、まず進捗状況の確認ということで、これまでに地域まちづくり方針に沿ってどのような事業を実施してきて、現在進捗状況はどうか、といった資料を地域協議会で配布する。その議論については、一回だけでなく何回か行っていただけるような進め方を現在考えている。どのように地域まちづくり方針の見直しを地域協議会において進めていくのかについては、今後、センターの地域振興課とも協議していきたい。また、地域別懇談会での資料の事前提供方法についても検討していきたい。

(委員) 地域での行政説明会というのは、言っぱなし・聴きっぱなしというのがかなり多いように感じるので、地域別懇談会においては、参加した人が事前に内容を把握した上で意見を述べられ、またそれを行政側にもしっかりと受けとめてもらえる、そんな事前の準備・手立てを是非講じていただきたい。

4 報告

(1) 丸子郷土博物館改革の実施について(社会教育課)

・丸子郷土博物館の法登録の解除について、資料に基づき詳細説明。今後、丸子郷土博物館を改革していかなければいけないというのは喫緊の課題であり、その前段として、博物館法上の登録を解除し、博物館相当施設に移行させていただきたい。ただ、丸子地域としては、町制70周年の記念施設として建設された博物館なので、なんとか残していく方向で考えている。

・現状については、一級の展示物資料がそろっているが開館当初から入館者が少ない状況が続いており、目先を変えなければお客さんが呼べないということで特別展を開催してきた。現在、大きな特別展を組めず入館者を見込むことができない状況。

資料：丸子郷土博物館の法登録の解除について 資料2：丸子郷土博物館の概要

主な質疑・意見の内容

(委員) 改革後の郷土博物館に係わる職員体制はどうなるのか。

(竹内社会教育課長) 年間を通じて開館することになれば、最低2名は必要。行政改革部門からは、冬季期間は閉鎖してくださいという指摘を受けている。武石のともしび博物館は冬季期間閉鎖で年間3000人近くの入館者がある。

(委員) 特別展以外に、観光ルートに加えるなどの手立てや博物館を使って地元の人に何かを提供するような事業はしてきたのか。

(竹内社会教育課長) 広告代理店を通じて観光面でPRしたり、企業や鹿教湯や霊泉寺の温泉街にポスターを貼るなど、色々な形で観光コースに組み込もうともしてきた。また、事前告知をした上で、入館した子供さんに黒曜石などのかけらを記念品として差し上げるなどしてきた。考えつくことについては全てやってきたが、利用者数を増加させることはできなかった。

(委員) 登録を解除しても職員は必要か。

(竹内社会教育課長)もちろん必要。登録を解除しても博物館自体を無くすわけではない。この博物館は、旧丸子町の70周年の記念であり、これを無くしてしまうことは丸子住民として非常に心苦しい。無くしたくないという気持ちがあるので、そういう方向で考えている。

(委員) 冬季期間閉鎖の場合、職員の処遇はどうか。

(竹内社会教育課長) 待機にするか、別に配置するかは今後つめていく。まだ冬季期間閉める事は、はっきり決まっていないので、今後詳細部分をつめていきたい。

5 その他

(1)うえだ地域づくりコーディネーター養成講座開催について(事務局)

【まちづくり協働課から地域協議会委員さんへのご案内】

- ・8/28(土)キックオフフォーラム 2010「まちづくり講演会(特別講座)」参加のお願い。
- ・「地域づくりコーディネーター養成講座(全10回)」参加のお願い。

資料:「地域づくりコーディネーター養成講座」開催のお知らせ

(2)表彰審査委員の選任について(事務局)

市が行う功労表彰に関して、市長の諮問を調査・審議する上田市表彰審査委員会の委員に、丸子地域協議会から齊藤会長が選任された。今秋に予定されている表彰の審査について、委員として御苦労いただくことになる。

(3)次回会議の開催日について(事務局)

これまで、毎月第3金曜日を基本として開催してきたが、自治会連合会の定例役員会が同日開催になり、今後の会議に支障をきたすことになった。資料の予定表をもとに、今後の開催について再度決めていただきたい。来月9月から来年3月までの今年度分、もしくは9月から12月までの年内の開催日をお決めいただきたい。

資料1:平成22年度予定表(案)

主な質疑・意見の内容

(齊藤会長)9月については月末でどうか。都合悪い方はいるか。 異議なし

(関センター長)10月以降は統一して月末の木曜日としてはどうか。

(齊藤会長)では、10月28日、11月25日、12月16日でよいか。 異議なし

ひとまず12月までの決定ということで、1月以降はまた調整をしたい。

決定事項

- ・第6回丸子地域協議会 平成22年9月30日(木曜日)13時30分から
- ・第7回丸子地域協議会 平成22年10月28日(木曜日)13時30分から
- ・第8回丸子地域協議会 平成22年11月25日(木曜日)13時30分から
- ・第9回丸子地域協議会 平成22年12月16日(木曜日)13時30分から

(4)その他

・分散会の開催及びグループ分けについて（事務局）

前回の7月の第4回地域協議会の中で、全体会とは別に、分科会的な会を設けてフリートークのような意見交換ができる時間を作ったかどうかとご発言いただいた。早速、本日の地域協議会終了後に意見交換していただきたい。ついては、この少人数のグループ分けをどのようにしたらよいか、ご意見いただきながらグループ分けをしたい。また、分散会で協議した意見の内容については、次回の協議会で報告していただき、全体の中で取り扱う明確なテーマを決定していただければと思う。

資料1：平成22年度 丸子地域協議会委員名簿

主な質疑・意見の内容

（副会長）本日欠席の委員より「前回の報告を読み、意見を送ります」ということでFAXが送られてきたので内容をお伝えします。「丸子地域の振興策について、丸子の地域まちづくり方針7項目の推進について、分科会を持って検討を進める件、賛成です。地域協議会は、合併協定書にもあるように、地域内分権による自治のまちづくりを進めるための組織だといえます。旧上田地域においては、この地域内分権等に関する意識が薄かったかもしれせん。その分、丸子地域協議会には、この目的の推進に主導的な立場で提言していく責務があるのではないのでしょうか。こうした視点に立った丸子地域の自治推進策と地域振興策（その実現のための上田市全体のしくみなどへの提案も含め）について、市長に対して積極的な意見の提言を行うことを委員会の主要テーマとすべきだと思います。以上のことを実現するために、地域住民の意見・要望を集約するしくみづくりを早急に検討すべきだと思います。また、自治会などの自治組織、住民組織との関係についても、関係や役割等について制限すべきではないのでしょうか。」とのことです。

（斉藤会長）欠席委員からの提言についても、分散会の中で御検討いただければと思う。

（委員）分散会の趣旨は、できるだけ少人数で自由に話し合いをできるようにということで、グループ分けに特に意味を持たせる必要はないと思うので、例えば、名簿ナンバーの偶数と奇数で分けるということでも良いと思う。

（斉藤会長）グループは二つに分けたいと考えている。事務局で検討いただいた資料によると、まとめ役を兼ねて会長と副会長を省いた中で、女性を順番に2組に、そして男性も2組に分けると、自治会の皆さんが3:3 女性は4:3に分かれ、各種団体の代表者もうまく分かれ、商工会と振興会も分かれる。事務局から提案いただいたものを参考にすると、非常に幅広い形で調整でき、色々な意見が出やすいと思う。

（委員）グループ分けについては、会長にお任せする。 全員異議なし

事務局資料のとおり、全員承諾により分散会のグループが決定

・その他

（委員）丸子ドドンコについて3点お聞きしたい。1、未成年者の喫煙があったと聞いているが、その事実について把握しているか。2、不参加の自治会が増えてきているように思うが、それについてはどうか。3、今月中には反省会を開いてほしいということ。

（矢島産業観光課）未成年者の喫煙については、こちらでは報告を受けていない。不参加の自治会については、今回、自治会長さんを通じて、なんとか来年に向けて参加をお願い

していきたいという事をお願いした。反省会の予定については、今月中に商工会と打ち合わせ会を持つ予定なので、その中で日程をつめさせていただきたい。

(委員)反省会については、是非早急をお願いしたい。未成年者の喫煙については、ドドンコや花市等が終わった後のフォローが少しくまいていない面がある。青少年健全育成ということで警察やボランティア等でやっているが、その辺を把握していただき、来年に向けて検討をお願いしたい。

6 閉会

地域協議会終了後、分散会を開催(第34会議室)